



東京「六戸会」たより

103

第12回総会・懇親会報告

本る4月11日(日)、東京・芝「つひ屋つかい」で平成22年度「東京六戸会」総会及び懇親会が開催されました。

当日は気温20度を超える今年一番の暖かさにくぐまれました。名残りの桜もあちらこちらに見かけるなか、昨年同様、東京タワーに隣接する「つひ料理の専門店」に六戸町から吉田豊町長・坂本定美総務課長、佐藤武夫氏をむかえ、過去最高となる43名の会員が参集いたしました。

- 一 平成21年度事業報告及び22年度事業計画
- 二 平成21年度決算監査報告及び22年度予算
- 三 役員及び事務局の承認、その他

議案一については、好評を博しているバスツアーや3月に開設された東京六戸会のホームページ維持・管理などについての事業計画。議案二は、昨年並みの51万円余

の収入予算に対して今期事業計画に基づく約28万円余の支出予算など。

議案三に関しては、佐藤明・下田達也氏が新理事に選任され、すべての議案が満場一致で承認されました。

総会審議終了後は、高坂忠会長のあいさつに続いて吉田竹雄理事の音頭による乾杯とともに懇親会に移りました。

懇親会は、店自慢の「つひ会席料理を堪能しながら和気あいあいと進み、途中、来賓の吉田町長が、堅実な歩み続ける六戸町の近況を報告され、一回興味深く聞き入りました。また、佐藤武夫氏が作られた「たけちゃんの名めこ」うじなばんが六戸町からのプレゼントとして出席者全員に贈られました。

今回は46名という参加者数に、昨年は閉ざされていた隣部屋もびち抜き、大相撲三役格行司・木村庄三郎(畠山三郎)氏など多士済々な方々が、自己紹介を兼ねた「二

一」なスピーチを展開。本年度の総会・懇親会は、昨年を上回る過去最高の盛り上がりでした。約3時間に及んだ会はそのキャラクタールびりが喝采を浴びた佐藤武夫氏の本締め、唱歌「ふるさと」の合唱、東京タワーを背景にした記念撮影と感動のうちに終了しました。その後、感動の余韻冷めやらぬ、昨年同様、吉田町長も参加して隣接する東京プリンスホテル33階のラウンジで二次会。

有志30名余が参加して春爛漫の一日を堪能したのでした。「出席された皆さま、お疲れ様でございました。また、はるばると六戸町から駆けつけて下さいました吉田町長・坂本課長・佐藤武夫さん、本当にありがとうございました。

今回出席できなかった会員の皆さま、東京六戸会は若手の役員も加わり、ますます頑張っておりますので、引き続きご理解ご支援をお願いし、これからも当会の行事に多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

ふるさとと同じ人々つとになつかしき笑顔の彼方へふるさこの花盛りの春想いけり

大澤由喜(六戸中39年度卒)



東京六戸会記念写真

※お知り合い・親戚の方で東京六戸会入会ご希望の方をお知らせ下さい。年会費は千円です。

◎東京六戸会事務局

〒276-0045

千葉県八千代市大和田151-5

沼澤 強 (七百中32年度卒)

☎ 047-484-9426
FAX 047-484-9427
携帯電話 090-8312-9452

Eメール

numa@newman-tech.co.jp

◎東京六戸会ホームページ

http://www.rokunoh-e-tokyo.com/